

WHO Food Safety Resolutionの概要

山本 ライン

Scientist, Department of Nutrition and Food Safety
UHC/Healthier Populations, WHO

WHOユニバーサル・ヘルス・カバレッジ／健康づくり局 栄養・食品安全部サイエンティスト

yamamotor@who.int

WHA、WHA決議とは

- WHA (World Health Assembly: 世界保健総会) は、WHOの最高意思決定機関
- すべてのWHO加盟国からの代表団が出席
- ジュネーブのパレデナシオンで開催
- この数日間の会議中に、主要な健康問題に関するWHA決議が採択される
 - 特定の取組みを行うよう要請
 - 加盟国から加盟国自身への要請
 - 加盟国からWHO事務局長への要請
- WHA決議は、加盟国の意志と最高レベルのコミットメントを表す





WHA決議53.15 (2000年)

- 食品安全は公衆衛生上の本質的な優先事項であるとの認識
- WHOとその加盟国は、国、地域、および国際レベルで食品由来疾病から消費者を保護するために他分野にまたがる措置を講じることを約束
- この決議に関連して、**食品安全のためのWHOグローバル戦略「さらなる健康のためのより安全な食品 (Safer food for better health)」**が2002年にWHO執行理事会で承認

WHA決議63.3 (2010年)

- 食品安全の世界的管理に関する国際的な合意の重要性と、世界の健康、飢餓撲滅および栄養失調において食品安全の果たす役割を再確認
- 加盟国からの要請により効果的に対応するために、**食品媒介人獣共通感染症を含む食品安全のためのWHO戦略的プラン (2013-2022)** を策定

なぜ新たなWHA決議と戦略が必要なのか？

- WHAは10年前を最後に食品安全決議を採択し、現在の戦略は2022年に終了
- 従来からの課題：
 - 低中所得国の多くは、食品安全システムの構築・活用に依然として苦勞
- 新たな課題：
 - COVID-19
 - 気候変動、持続可能な食品システム、食品媒介AMR、食品詐欺、食品のオンライン販売
 - 新しい技術、イノベーション
- 加盟国に主眼を置いた戦略が必要



2019国際食品安全 フォーラム

- アディスアベバ（2019年2月）、ジュネーブ（2019年4月）
- WHO、FAO（国連食糧農業機関）、WTO（世界貿易機関）、AU（アフリカ連合）の四機関共催

2019国際食品安全 フォーラム

- 将来の食品安全の課題と解決策について議論
- 食品安全をさらに強化しようというグローバルな政治的コミットメントの高まり



世界食品安全の日（6月7日）



CODEX ALIMENTARIUS
INTERNATIONAL FOOD STANDARDS

support **World Food Safety Day 2020**

Food and Agriculture Organization of the United Nations

Home About Codex Codex Texts Themes Committees Meetings Resources Publications News and Events Login

codexalimentarius > News and Events > News details

Japan celebrates World Food Safety Day and delivers key COVID-19 information for the public

05/06/2020

1 ©The Food Campus of the University of Barcelona

2 ©FAO/WHO

3 Zimbabwe Commemorates **WORLD FOOD SAFETY DAY, 2020** WEBINAR Friday, 26 June 10.00 am (CAT/GMT + 2 hours) REGISTER NOW! **Food safety, everyone's business** ©Government of Zimbabwe

4 ©FAO

5 Agrocalidad Ecuador was live about an hour ago. Comments (15) Up Next. Most Recent. Ricardo Morabanda 10:13 La salud depende mucho de la inocuidad del alimento. 1h. Daniela Vivero 0:00 29m. Ivonne Saquinga 1:03:14 De mucha ayuda la explicación. 27m. Christian Alejandro 01:23 Todo lo que prima en la inocuidad se refuerza con la corresponsabilidad de productores, entes de control y la ciudadanía en general. El Instituto y estar alertos es deber de todos. 43m. ©Agrocalidad

6 ©Public Authority for Food and Nutrition of Kuwait

7 ©FAO

8 ©WHO

9 ©Government of Armenia





2020年

新たな食品安全決議(WHA73.5)
“食品安全の取組み強化”

- 初のバーチャル総会 + Written Silence Procedure（書面による沈黙の手順）
- 第73回世界保健総会は2020年7月に新しい食品安全決議（WHA73.5）を採択。

WHA73.5食品安全決議 「食品安全の取組み強化」の概要

加盟国が努めるべきこと

1. 食品安全に政治的にコミットし続ける
2. 食品安全システムのインフラ整備、リソースの投資
3. 科学的根拠と科学的アドバイスに基づき、**新しい技術**を考慮に入れた政策立案
4. すべての人々の安全で栄養価の高い食への**持続的アクセス**
5. 関連するセクターすべてで横断的に取り組む、One Healthアプローチの適用
6. 食品由来のAMRに対応（国内、国際（Codex AMRタスクフォース））
7. Codexの活動に積極的に参加・支援、Codex基準の利用促進
8. 科学的な情報やデータの共有・利活用を促進（モニタリング、INFOSAN）
9. 食品事業者の食品安全キャパシティさらに向上、サプライチェーンへの民間投資
10. 学校教育・消費者啓蒙・意識向上



WHOが努めるべきこと

1. 食品安全に関するWHOのグローバルストラテジーを更新
2. 2025年までに**食品に起因する疾病の負荷**（グローバル）に関する報告を更新
3. WHO予算からCodexへの拠出金を増加
4. Codex基準の利用を促進・加盟国の食品安全に関する政策立案をサポート
5. INFOSANの利用促進とトレーニング実施
6. 加盟国への技術的支援
7. 食品安全インフラの整備、新しい技術、およびフードチェーンに沿った新たなリスクに対して、WHOのリーダーシップを発揮



新しい食品安全のための WHOグローバルストラテジー

食品安全戦略のねらい

戦略は
加盟国にとっての道しるべ

各国が食品安全戦略を実践



食品安全分野のプライオリティ向上、予算・人的・
技術的なリソースの拡大



加盟国が自国の食品安全の仕組みや制度を強化



すべての人に安全で健康的な食べ物を届ける



食品由来の世界的な疾病負荷を減らす



SDGs 達成に貢献

今回の戦略の付加価値

加盟国に主眼を置く

従来の課題にも対応し、
昨今のグローバルな状況に
適合

測定可能で追跡可能な
食品安全指標を策定

取り組みの国際的な調和

新たな戦略の5つのプライオリティ分野（案）



1. 国の食品安全管理システムを強化



2. 新しいリスクに対応・新しい機会の活用



3. データ、科学、最新の食品安全情報を強化



4. 利害関係者間の責任の共有



5. 国内および国際的な安全な食品貿易を促進

ストラテジー作成のプロセス

フェーズ1：承認と確立 (2020年下半期)

- 新しい専門家グループ (TAG) の設立
- ロードマップの作成・状況分析
- タイムライン (案) とコンセプトノート

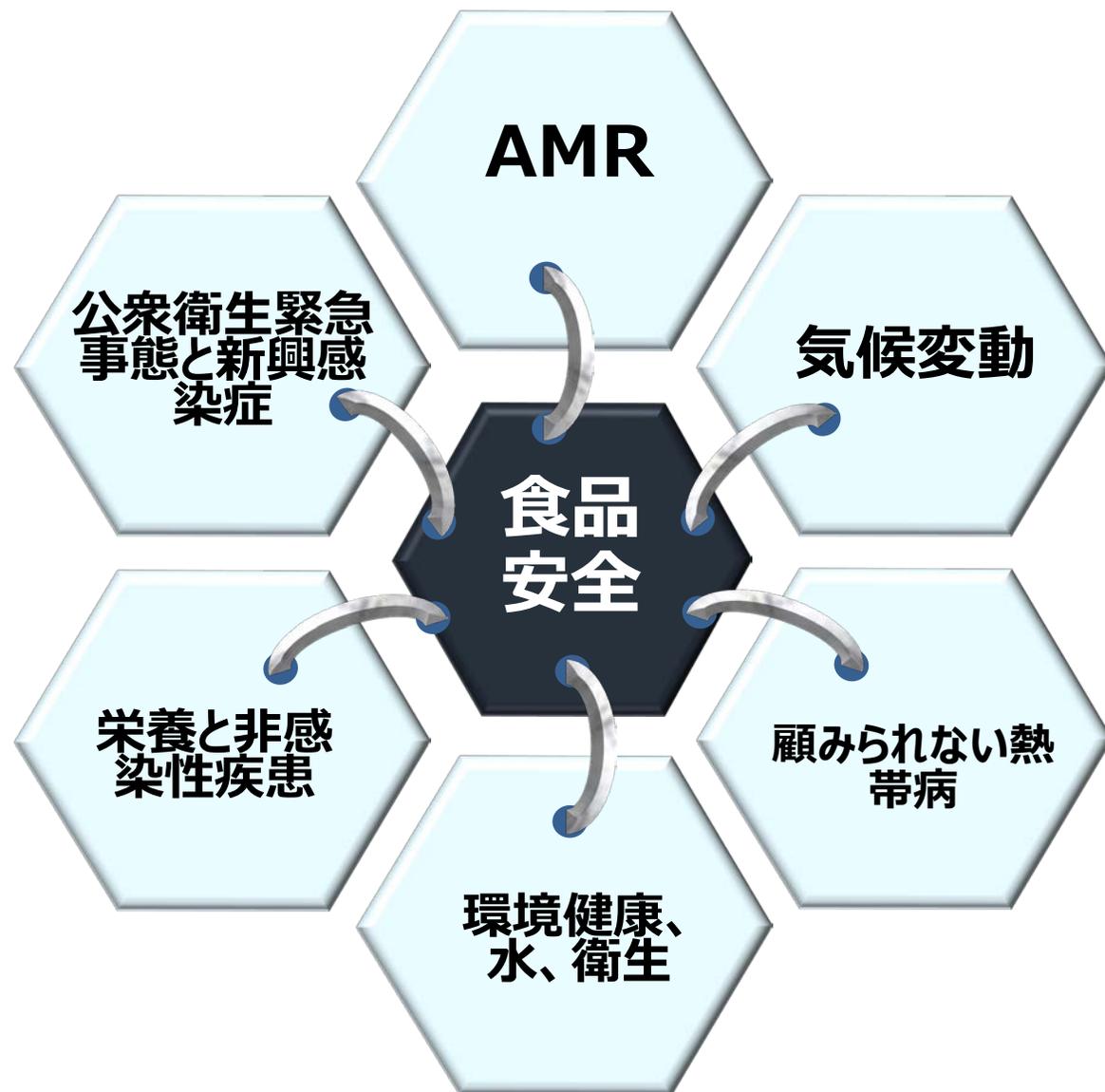
フェーズ2：ドラフト (2021年前半)

- 専門家グループ (TAG) ミーティング
- Webベースの相談
- 加盟国との協議
- 在ジュネーブ政府代表部へのブリーフィング
- ストラテジー (案)

フェーズ3：修正と承認 (2021年後半から2022年5月まで)

- 6つのWHO地域委員会
- 2022年理事会
- 第75回WHA

ワンヘルス・アプローチ



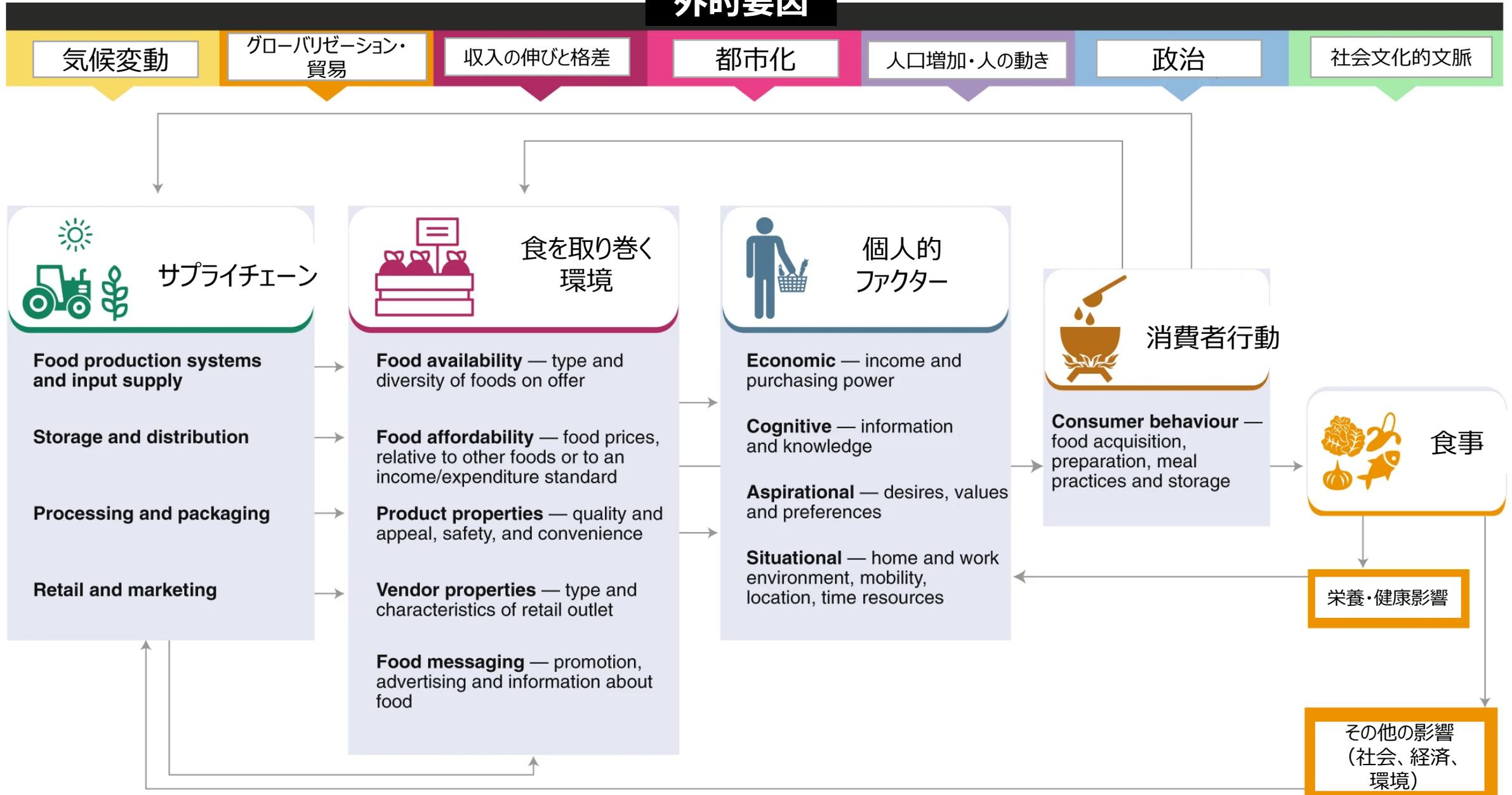
農場から食卓へ (フードチェーン・アプローチ)



食品安全 = みんなの責任

フードシステムズ・アプローチ

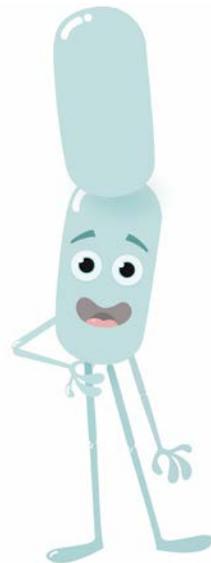
外的要因



謝辞

- 宮城島 一明 (前・Director, Department of Food Safety and Zoonoses, WHO)
- 西田 千鶴 (Unit Head, Department of Nutrition and Food Safety, WHO)
- Amina Benyahia (Scientist, Department of Nutrition and Food Safety, WHO)
- 湊 夕起 (Project officer, Department of Nutrition and Food Safety, WHO)
- 五十嵐 明夏 (Technical officer, Department of Nutrition and Food Safety, WHO)
- 村上 聡子 (前・Technical officer, Department of Nutrition and Food Safety, WHO、
現・厚生労働省)
- Cheng Liang (Consultant, Department of Nutrition and Food Safety, WHO)

(敬称略)



ご清聴どうもありがとうございました。

ご質問・お問い合わせ
yamamotor@who.int

